

松阪牛 かわら版 7号

第五十九回松阪肉牛共進会 優秀一席

松本しのぶさん「としのぶ」!



平成 20 年の松阪牛のチャンピオンを決める第 59 回松阪肉牛共進会が 11 月 30 日、松阪市伊勢寺町の松阪農業公園ベルファームで開かれ、審査の結果、多気郡多気町平谷の松本しのぶさんが育てた「としのぶ」が優秀賞一席に選ばれました。

女性の肥育農家では初の一席で、松本さんは「家族三人で力を合わせた成果です」。肥育農家に嫁いで 25 年という松本さんは、「夫と長男の三人で肥育に励んでいます、毎年あと一歩というところで上位入賞を逃しており、一席は家族の長年の念願でした。」

松本さんは 11 月 6 日に多気町で開かれた町共進会でも一席を獲得しており、ダブルの一席獲得を「一年の締めくくりができました。」と、家族と一緒に喜んでいました。

「としのぶ」は競りの結果、津市の朝日屋さんが 1500 万円の高値で落札しました。

共進会には予選を勝ち抜いた 50 頭が出場し、肥育農家らが、この日に照準を合わせて育て上げた自慢の牛たちが、肉付きや毛並みなどの審査を受け、最も優秀な松阪牛として、「としのぶ」が選ばれました。

松阪牛ものがたり

信頼への模索⑦

平成十三年十月二十二日、松阪市内の学校給食で牛肉の使用を再開したのを受け、三日後の二十五日には、松阪市役所の職員食堂でも牛肉の使用を再開。市幹部らは松阪肉を使った牛井と焼肉定食をほお張り、松阪肉の安全性をPRした。

同じ日、毎年十一月の第二週に東京都の食肉市場で開いていた、松阪肉牛枝肉共進会を、十一月二十六日に繰り延べ開催することを決定。BSEの影響で牛肉の需要落ち込みを受けての対応だった。

一方、生体の松阪牛の品評会、松阪肉牛共進会は、予定通り、十一月二十八日の開催を決定。BSEのあおりを受け、各地の共進会が延期や中止をしている中で、肥育農家や関係者にとっては明るいニュースとなった。また、開催にあたっては、農家が安心して出品できるように、共進会に出品した牛が万が一、BSE検査で「陽性」と判定

された場合には、農家に対して一頭あたり百万円を支払い、競り落とした業者は代金の支払いを免除する—といった内容の「競り共済制度」を導入。競り落とす業者としては、検査結果に対する不安感が取り除かれ、例年通り活発な競りができることになった。

BSEの風評から明るい兆しが見え始めた十一月五日、東京都の東京食肉市場に、全頭検査開始から初めて十五頭分の松阪肉が上場。競りの結果、一キログラムあたり平均三千三百六円で、BSE前の九月の平均単価より、約六百元も高い結果に終わった。

松阪市役所の担当者は「上位ランクの肉が少なく、消費者の需要に対して肉が不足しているのでは」と、分析したが、月末に開催が迫っていた、松阪肉牛共進会でも、例年並みの活発な競りが成立するのでは—という期待感も持ち始めていた。

つづく

松阪牛豆知識 DNA検査始めました



松阪牛個体識別管理システム、松阪牛シールが貼られた店頭の精肉が、シールに記されている個体番号の牛と、合致するかどうかを調べるDNA検査を松阪牛協議会が、今年度から始めました。松阪牛の安全・安心をより高めようという取り組みです。

検査結果は同協議会ホームページなどで公開する予定です。

松阪牛個体識別管理システム 信頼の証です

シールに印字された10ケタの個体識別番号で松阪牛の血統や農家の情報、移動履歴などを知ることができます。



皆さまに安全で安心な松阪牛をお届けする証を目印にお買い求めください。

発行 松阪市役所農林水産課畜産係 三重県松阪市殿町 TEL0598(53)4119

松阪牛協議会ホームページ <http://www.matsusakaushi.jp> もご覧ください